



特集 第36回 長崎県新人演奏会  
明日へのステージ



そこにある、美の描くささやかな幸せ。  
いつもある、この長崎の暮らしの中に。  
きっとある、あなたのキャンパスにも。

長崎県文化団体協議会



### 02 特集 明日へのステージ 第36回長崎県新人演奏会



### 09 加盟文化団体のイベント (共催事業の紹介)

### 12 ながさき音楽祭2008 ここが見処・聴処 その2

### 14 宝の島 対馬展 長崎歴史文化博物館 ◎企画展 ながさき地域シリーズ

### 16 アルカス通信

### 17 クレッシェンド・シーハットおおむらだより ◎開館10周年記念 迫力の吹奏楽! 『プラスフェスティバル』

### 18 列福式関連事業 ◎長崎・信仰の遺産～時を超えるキリシタン文化の旅～

### 21 第53回長崎県美術展覧会公募展



山本轟之助(任)大正12年(1923) 長崎県美術館蔵(8/24-10/26長崎県美術館で展示)

# ながさき音楽祭2008

## 8/24<sub>[日]</sub>-10/26<sub>[日]</sub>

#### 長崎県文化活力プロジェクト

【主催】長崎県、長崎県文化団体協議会 【特別協賛】 佐世保興業工業株式会社、親和銀行、カクマキ 藤 屋、九州電力 【助成】(財)地域創造  
 【協賛】(株)メモリード、三菱重工業(株)長崎造船所、長崎空港ビルディング(株)、(株)十八銀行、後藤運輸(株)、(株)佐世保玉屋、オリエンタル エアブリッジ(株)、弓張の丘ホテル、安達(株)、船永海運(株)  
 【共催】長崎県教育委員会、長崎市、佐世保市、島原市、諫早市、大村市、平戸市、松浦市、壱岐市、五島市、西海市、雲仙市、南島原市、佐世保市教育委員会、松浦市教育委員会、西海市教育委員会、雲仙市教育委員会、平戸市文化協会、松浦市文化協会、生野町文化協会、五島市福江文化団体協議会、長崎大学教育学部、活水女子大学、(財)長崎ミュージアム振興財団、長崎歴史文化博物館、(財)佐世保地域文化事業財団、(財)大村市振興公社、長崎県音楽連盟、長崎県合唱連盟、佐世保市民管弦楽団、ハウステンボス(株)、長崎県新演奏家協会、ジュニアオーケストラながさき、長崎県オペラ協会、福岡酒造(株)、(資)山崎本巴酒造場、浦川酒造(資)、ギターフェスティバル実行委員会、SASEBO街角ライブ実行委員会、一支国コンサート実行委員会、Project Brass実行委員会、長崎モーツァルト愛好会、長崎交響楽団  
 【後援】朝日新聞社、長崎新聞社、西日本新聞社、日本経済新聞社長崎支局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、KTNテレビ長崎、N日長崎国際テレビ、NCC長崎文化放送、NBC長崎放送、NHK長崎放送局、FM長崎、長崎ケーブルメディア、諫早ケーブルテレビジョン、オクトーリス、福江ケーブルテレビ、テレビ佐世保、FMさせぼ、ケーブルテレビジョン島原、ひまわりテレビ、サ ながさき、ながさきプレス、ライフさせぼ、(社)長崎県タクシー協会  
 《問い合わせ》ながさき音楽祭事務局 TEL.095-829-2883



宝くじは 豊かさ築く チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

## 音楽との出会いは 私の心を豊かにする

宮本絵理子 | ピアノ

活水女子大学音楽学部演奏学科卒業(長崎市出身)

この度は、第36回長崎県新人演奏会に出演させていただきありがとうございました。高校時代から毎年楽しみに聴いていたこの演奏会。“いつか私もこの舞台に立てたら”と胸の奥で思い続けていた憧れの舞台に立てたことを嬉しく思っています。

今回の演奏会に出演させていただいたことは、私にとってとても大きな経験になりました。与えていただいたあの大きな空間と時間に感謝して、今の自分にできる音楽を精一杯表現したい、と本番に臨みました。本番を終えて、憧れの舞台に立てた大きな喜びと同時に、まだまだ磨かなければならない部分が見えてきました。これからがまた新しいスタートだと、強く感じています。

ピアノが大好きで、これまでただ真っ直ぐピアノに取り組んできた私でしたが、今春大学を卒業し新たな出発点に立った時、改めて自分の音楽や自分にとっての音楽

とは、など自分を見つめ直すことが多くありました。その度思ったことは、音楽との出会いは、私の心を豊かにしてくれた、ということです。素晴らしい音楽に触れて、胸が熱くなる思いを、これまでに何度も味わうことができました。

これまで音楽を介してたくさんの素敵な出会いがありました。その一つ一つに支えられて、今の私はあると思います。今回の演奏会での経験を大切に、これからも沢山の音楽と出会い、成長していきたいです。心一つ、自分の音楽を持ち続けたいと思います。

最後になりましたが、演奏会を支えて下さった県の職員の方々、会場に聴きにきて下さった皆様、いつも応援してくれる家族、ここまで導いて下さった先生方、全ての方に感謝致します。ありがとうございました。



## 魅力的な演奏ができるように これからも頑張ります

芹田 碧 | ヴァイオリン

桐朋女子高等学校音楽科2年在学中(長崎市出身)

この度は第36回長崎県新人演奏会に出演させていただき本当にありがとうございました。今までに出てきたどの演奏会や発表会よりも大きな舞台での演奏だったので大変緊張しましたが、私にとってとても印象深く、貴重な経験になりました。

多くの知り合いの方々にご来場いただき、励ましやお祝いの言葉を頂戴いたしました。まだまだ魅力的な演奏とはいえませんが、精一杯演奏しました。自分なりの音楽表現が聴いてくださった皆様に少しでも伝わっていれば嬉しく思います。

私にとってとても嬉しかったのは多くの出演者の方々と知り合えたことです。今回は私だけが高校生ということもあって皆さんと打ち解けられるか心配していましたが、皆さんとても優しく普段なかなか知り得ないことを沢山教えていただきました。

また大山平一郎先生はじめ長崎でご活躍の先生方から貴重なアドバイスもいただきました。これからも少しでも魅力的で聴いてくださる方に自分の気持ちが伝わるような演奏ができるように、日々努力したいと思います。

## 夢をつかんだ10人による 第36回長崎県新人演奏会

名実ともに本県クラシック音楽家の新人登竜門として評価が高い、長崎県新人演奏会。第36回の今年度は、大山平一郎(指揮者・ヴァイオリスト)に、日本のトップクラスの演奏家である、木村俊光(声楽家)、伊藤恵(ピアニスト)、加藤知子(ヴァイオリニスト)の3人が加わり、3月にオーディションが実施されました。本演奏会では、56人のオーディションで優秀賞を受賞した声楽・ピアノ・ヴァイオリン・クラリネット・サクソフォーン・テューバの10名。いずれも「明日を感じさせる」に相応しい素晴らしいステージでした。

明日への  
ステージ



### 36th Nagasaki Newcomer Concert

#### 第36回長崎県新人演奏会 プログラム

第一部	宮本絵理子	ピアノ	M. ラヴェル/「夜のガスパール」より、3. スカルボ
	芹田 碧	ヴァイオリン	H. ヴィエニャフスキー/ヴァイオリン協奏曲 第1番 作品14第2、第3楽章
	大谷 祐子	ソプラノ	G. ロッシーニ/歌劇「プルスキーノ氏」より、「私に花婿を与えてください」 中田喜直/歌をください
第二部	富田 篤史	テューバ	E. グレグソン/テューバ協奏曲 第1楽章
	山口さやか	サクソフォーン	F. デュクリュック/ソナタ嬰ハ調 第1、第4楽章
	松浦 知佳	ヴァイオリン	M. ラヴェル/ツイガース
第三部	高橋 佳里	ピアノ	S. ラフマニノフ/プレリュード:作品3-2 作品32-5 作品32-12
	入野野秀美	ヴァイオリン	E. イザイ/無伴奏ヴァイオリンソナタ第2番イ短調 作品27-2より、第1、第3、第4楽章
	本多 勇己	クラリネット	E. ショーソン/アンダンテとアレグロ
審査発表	窪田 脩子	ピアノ	R. シューマン/幻想曲 作品17第1楽章
	田中 南美	クラリネット	P. ゴーバール/ファンタジー
	準グランプリ(副賞10万円)	窪田 脩子	ピアノ
準グランプリ(副賞3万円)	入野野秀美	ヴァイオリン	W. ルトスワフスキー/ダンス プレリュード



## 音楽を見つめ直す

山口 さやか | サクソフォーン

昭和音楽大学音楽学部器楽学科卒業(長崎市出身)

私がサクソフォーンを始めたきっかけは、中学校の吹奏楽部でした。第一希望はトランペット、第二希望はクラリネットでしたが、すでに定員オーバーということで、あまりのサクソフォーンに回されたのがきっかけでした。それが今ではとりこになっています。

今回の演奏会は今まで経験のない大舞台でのソロ演奏ということで、当日は適度の緊張感を持ちながらも、とても楽しみにしていた舞台でもありました。

音楽は楽譜に忠実に演奏することはもちろんですが、そこに自らの持つ感性が加わって初めて美しい表現が生まれ、音楽になると私は考えています。しかし、いざ本番となると目の前の楽譜を追うことに精一

杯になってしまい、いつも通りの演奏ができませんでした。普段の練習から本番を意識できていれば、体に染み付いた音楽は自然と出てくるものです。きちんと音楽に向き合えていなかったことに気付かされ、深く反省しました。

このような経験をさせて下さった文化団体協議会の方々、審査員の方々、いつも私を支えて下さる先生方、そして一番の理解者である両親に深く感謝しています。

この経験を生かし、心に響く音楽を奏でることのできる演奏家を目指し、日々精進したいと思います。本当にありがとうございました。

## 大きな、そして新たな糧

松浦 知佳 | ヴァイオリン

福岡教育大学教育学部生涯スポーツ芸術課程4年在学中(長崎市出身)

この度は第36回長崎県新人演奏会に出演させて頂きましてありがとうございます。長崎県新人演奏会に出演することは私の目標でした。今回オーディションを通過した時から、ブリックホールという素晴らしい舞台にふさわしい演奏をしよう、と心に決めて練習を重ねてきました。本番では舞台を楽しみながら演奏することができましたが、それと共に大きなホールで演奏することの難しさを実感しました。また、色々な人の演奏

を聴くことでこれからの課題を見つけることができましたと思います。県新人演奏会という舞台で得た経験を素に「私らしい演奏」ができるように大学で勉強を重ね、精進して行きたいと思います。

ご講評を頂いた審査員の先生方を始め、ご指導を頂いた先生、お世話を下さった関係者の方々、応援してくれた家族や友達にこの場を借りてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。



## 「心に響く歌をうたう歌い手」を目指して

大谷 祐子 | ソプラノ

国立音楽大学音楽学部声楽科卒業(長崎市出身)

「やったね。祐子。さすがやね!」長崎の親友からのメールを受け取ったのは、仕事の休憩時間も終わりに差し掛かった時でした。

どうやらオーディションに受かったらしい。

長崎の合格発表会場で涙する伴奏ピアニストと母親の気も知らず、のほほんと東京で仕事を続けていた私でした。母に連れられて、また、高校の同級生と何度も聴きに行った「新人演奏会」。

図々しくも「いつかは私も出るんだな〜」なんて思っていました。ところがフタをあけてみれば声楽は私ひとり。

思えばその瞬間から緊張は始まっていたのかもしれない。会場はブリックホール。

果して2000人も入る大きなホールで私の声は、私の歌はお客様の耳に、心に届くのか。

当日は朝から全身が心臓になったかのようでした。本番は良くも悪くもいつも通りの演奏でした。しかし、得たものは大きかったです。ステージに立つ怖さ、そしてよこび。長崎という故郷のある心強さ。私の声を、歌をお客様に届けてくれたブリックホール。何よりもいつも応援してくれる家族や友人、導いてくれる先生方への感謝の気持ち。これからの私の目標である「心に響く歌をうたう歌い手」を目指して、前進し続けたいと思います。今回競演した皆さんとまたどこかで同じステージに立てることを願って。



## 挑戦してよかった

富田 篤史 | テューバ

長崎大学教育学部情報文化教育課程芸術文化コース3年在学中(福岡市出身)

「来年はステージでお会いしたいです。」昨年の新人演奏会終了後の、審査員の先生方の打ち上げに参加し、私は学生代表の挨拶でこう言いました。あれから1年経って、まさか本当に自分がこの日を迎えているとは思っていませんでした。何か目標が欲しくて、今回オーディションを受けてみたのですが、正直なところ、合格するなんて全く思っておらず、自分の計画としては、「早くても、卒業する頃には合格できたらいいな」くらいにしか考えていませんでした。

しかし、いざオーディションの日が迫ってくると、生まれつきの負けず嫌いの性格が災いしたのか、ちっともいい音が出ない。練習の中で心配なところで、まったく音が出なくなってしまう。3年計画だ、なんで周りには言っていたが、オーディションには、在籍する長崎大学の同級生や先輩方も出ることを知っていたので、自分が落ちて、他の人が合格するのは嫌だと、いう、非常に浅はかな考えが先行してしまい、演奏する楽しみを放棄していたようです。

そんな時の心の救いになったのは、母の助言と、自分の大きな夢でした。その夢とは、自分が通っていた高校のオーケストラと、今回自由曲で選んだコンチェルトを演奏することです。

「アクロス福岡の定期演奏会で、尊敬する松田先生が指揮で、大好きな西陵オケと一緒に演奏できたら、どんなに楽しんだろう!」

そう思うと、自分が抱えている合否の心配など、急にどうでもよくなり、楽しく自由に演奏できるようになりました。そして、オーディションに合格し、本選のステージに上がることができました。実は、本選は3日前に、誰よりもこの演奏会を楽しみにしてくれていた祖父を亡くし、自分もすぐショックで、本番へのモチベーションを保つのは正直言うと、きつかったです。しかし、私が落ち込んで演奏がだめになるのは、祖父が誰よりも悲しむ。私が祖父にできる最高の供養は、祖父に買ってもらったこの楽器で、いまままで一番いい演奏をする事だ!!と思い、本番に臨みました。決して、本番での演奏はいいものではなかったが、祖父に、いい姿を見せることはできたと思う。今回、本当に演奏会に挑戦してよかったと思います。自分の実力もわかり、いかなる状況にあっても最高の演奏をしなければいけない、という使命にも気が付きました。自分はまだまだ未熟者の中の未熟者。きっと、これからも、たくさんの試練が用意されていると思いますが、すべてが勉強と思ひ、一つ一つ真剣に向き合っていこうと思います。





## 自分の音楽とは

本多 勇己 | クラリネット

昭和音楽大学音楽学部器楽学科卒業(雲仙市出身)

この度は、第36回長崎県新人演奏会に出演させていただき、審査委員長をはじめ関係者の方々には大変感謝しております。今回の演奏会は、これまで様々な演奏会に出演させていただいた中でも特に意味のあるものになりました。

まずは、素晴らしい伴奏者との出会いでした。伴奏合わせの際に様々なアイデア、ヒントを頂くことができ、ピアノとクラリネットの二人でひとつの音楽を作るという楽しさ、共に演奏する素晴らしさを身をもって感じることができました。また自分の音楽を作る上で、その音楽を自分では評価してはい

けないということも学ぶことが出来ました。自分の演奏を評価して下さるのはお客様であり、私は自分の音楽を通して意思表示をするだけなのだ。そのおかげで迷うことなく本番に臨むことができました。

新人演奏会に出演させていただいたことにより、音楽の奥深さを再認識させられると共に、自分自身の音楽の方向性を見直す良いきっかけとなりました。音楽は一つの表現方法であることから、音楽を通じて自分自身が聞き手に何を伝えることが出来るのか、また何を伝えなければいけないのかをこれから追求していきます。

## もっと自分を磨いて

高橋 佳里 | ピアノ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科4年在学中(長崎市出身)

今回、新人演奏会に出演させて頂ける事となり、ブリックホールという大きな舞台上で演奏させて頂ける事にとてもワクワクしていました。

私は、ラフマニノフのプレリュードを3曲演奏させて頂きましたが、この曲は私にとってとても想い入れのある曲で、この素敵なお曲をぜひ紹介したいと思い、選曲しました。少しでもロシアの哀愁漂う叙情的な空気がお客様に伝わってくれていたら嬉しいです。

今回久しぶりに地元の長崎で、しかもこの様な大きな舞台上で演奏させて頂けると

いう事で小さい頃からお世話になって応援して頂いた方々に今の私を観て頂ける機会を持つ事ができたのはとても嬉しい事でした。久しぶりに聴いて頂く方が多く、プレッシャーもありましたが、演奏会の後に何人の方々にこれからも応援しているというお言葉を掛けて頂き、このような場を設ける事ができてよかったと思うと同時に、今後もっと自分を磨いて人として、音楽家として成長していかなければという気持ちになりました。この気持ちと周りの方々への感謝の気持ちを忘れずにこれからも精進して行こうと思っています。



## 感謝の気持ちを込めて



窪田 脩子 | ピアノ

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業(江迎町出身)

「カツ、カツ、カツ」

舞台袖からステージ中央まで歩く時のこの靴音が私は大好きです。これから始まる自分の演奏のイントロでもあるかのように、どうか演奏に集中し、出したい音、表現したいフレーズが気持ちのままに演奏できますように、というおまじないの音でもあるかもしれません。この度は長崎新人演奏会に出演させていただきありがとうございました。高校生の時、福岡からこのブリックホールにユニティのピアノを聴きに来た時以来いつかこのホールで演奏するのは憧れでした。まさか、こんなに早く実現するとは思いませんでした。これから先も研鑽を

積み、たくさんの方に学びながら努力したいと思っています。

今、長崎には住んでいなくても私の原点である長崎の自然、人、は心の奥に住み、私の演奏に温かい味付けをしてくれると思います。最後になりましたが、主催して下さいましたスタッフの皆様には大変お世話になりました。この場所へ導いて下さり、いつも熱心にご指導して下さいます先生方、そしていつもそばで支えてくれる両親、友人、たくさんの方に感謝の気持ちを伝えたいです。

これからもどうぞよろしくお願い致します。



## 大舞台での挑戦



入野野秀美 | ヴァイオリン

東京音楽大学音楽学部音楽学科3年在学中(長崎市出身)

無伴奏のソナタを、このブリックホールの大舞台上で演奏することは私にとって、とても大きな挑戦でした。緊張と不安の中でしたが、この曲に取り組み、長崎県新人演奏会のステージに立たせていただき、私自身とても勉強になり、成長できたと思っています。

今回の演奏会での私の目標は、作曲家が曲に込めた意図を心で感じ頭で考え、ヴァイオリンで表現すること。どのようにヴァイオリンという楽器の持つ、多彩な音色を聴いて下さる方々に伝えるかということ。そ

して一番の目標が、自分自身ホールでの響きを楽しんでヴァイオリンを演奏する、ということでした。少しでも私の描き出した音楽が、聴いて下さった方々に伝わったのなら、とても嬉しいです。

このような素晴らしい演奏の機会を与えて下さった関係者の皆様をはじめ、お世話になった皆様に厚くお礼申し上げます。

この新人演奏会をステップとして、これからも、もっともっと成長して、もっともっと楽しんでヴァイオリンを演奏していきたいと思っています。



第48回 長崎県民演劇祭

今回は8年ぶりに諫早市での開催です。諫早市での演劇祭は、他の市と雰囲気違います。実行委員会が半年前から立ち上がり、その力の入れ方が半端じゃないのです。まず会長、諫早で最も演劇に理解がある文化人、森長の社長である、森長之氏。それを支える諫早の演劇人とその理解者たち。何故、諫早市は文化人の横の繋がりが強く、理解があるのか？そこで思いついたのが「皿踊り」。もしかしたら、これが原点じゃないのか？この統一した、誰でも踊れる「皿踊り」がある諫早市が実に羨ましい！今年の演劇祭は例年にならぬ行動力で、幕があくに違いない。

＜参加団体＞長崎日大高校「バセリ」・劇団ヒロシ軍「青き鼓動爆発」  
・劇団ちゃんぽん「母恋鴉」・劇団きんしゃい「おにぎり玉手箱」



●日時 10月12日(日) ●開演 12時  
●会場 諫早文化会館  
●料金 一般 500円／高校生以下 無料(整理券必要)  
●主催 長崎県演劇協会  
●問合せ先 電話 095-850-1707

平成20年度 長崎県吟剣詩舞道祭

先人が育んできた日本古来の伝統芸能である吟詠、剣舞、詩舞は、花鳥風月の自然を詠い、時代に生きた史実を詠み、清心の気迫と礼節を重んじる芸道で、人間形成に不可欠の栄養源であると信じます。

わか吟剣詩舞道総連盟は、精神文化向上の一翼を担っていることに思いをいたし、青少年の健全育成に力を注ぎ、道の普及推進に努めております。その一環として、県下の会員による演舞発表を次のとおり開催します。

一般来場歓迎

●日時 10月25日(土) ●開演 午前10時～午後4時  
●会場 大村市民会館(電話0957-52-2739)  
●料金 入場無料  
●主催 長崎県吟剣詩舞道総連盟  
●問合せ先 電話 095-856-1850(中村)



長崎県オペラ協会第28回定期演奏会・長崎交響楽団第72回定期演奏会

オペラ「蝶々夫人」 全幕(原語上演・日本語字幕付) ～ブッチーニ生誕150周年記念～



2005年「蝶々夫人」ハイライト公演より

この秋、長崎の街は「蝶々さん」に燃えます。10月のオペラ「蝶々夫人」の全幕公演に始まり、11月のマダム・パタフライ国際コンクールへとつながるのです。今年ちょうど「蝶々夫人」の作曲家ブッチーニ生誕150周年にあたり、それを記念して、長崎県オペラ協会と長崎交響楽団は久しぶりに「蝶々夫人」の全幕本公演を行うことになりました。芸術監督・指揮者に、昭和音楽大学教授で、日本のオペラ界をリードする星出豊氏を迎え、演出家に、星出氏とのコンビで数々の名舞台を創ってきた直井研二氏を迎えます。

今回の「蝶々夫人」のキャストは、地元長崎の歌手を中心にオーディションで選ばれ、舞台装置、照明、衣裳なども一流のものをそろえました。現在長崎で考える最高の舞台となることでしょう。

長崎の街を歩いていると、この石畳の坂を蝶々さんも上っていたのかなあと、この丘から港を見下ろしていたのだろうか等と、ふと思えます。物語はフィクションかもしれませんが、蝶々さんは私たちの心の中に今でもたしかに生き続けているのです。

今やオペラ「蝶々夫人」というかけがえのない文化遺産を、長崎から世界に向けて発信する時が来ました。「蝶々さん」に燃えるのはこの秋だけでなく、その炎を絶えることなく燃やし続けていきたいものです。

●日時 10月25日(土) 26日(日)  
18:00開演(17:30開場) 13:30開演(13:00開場)  
●料金 S 席8,000円 S 席6,000円 A 席4,000円  
自由席3,000円 学生席2,000円 車椅子席2,000円  
●会場 長崎ブリックホール大ホール  
●チケット取扱い 浜屋プレイガイド/絃洋会楽器店/くさの書店西友店  
●問合せ先 オペラ「蝶々夫人」長崎公演2008実行委員会事務局 電話 050-3002-2433 080-3998-3555 FAX 095-832-6570

ゲスト出演を終えて

○ゲスト  
田中 南美 | クラリネット

国立音楽大学音楽学部器楽学科卒業。ながさき音楽祭2007のオープニングレセプションにて、大山平一郎氏(ヴァイオリン奏者・ながさき音楽祭音楽監督)等と共演。現在、フリーの演奏家としてソロや室内楽を中心に多方面で活躍。県立長崎鶴洋高校、県立野母崎高校非常勤講師。第35回長崎県新人演奏会グランプリ受賞。(諫早市在住)

幼い頃から憧れていたこの長崎県新人演奏会には昨年出演し今回はゲスト出演ということで昨年と同じブリックホールの大ホールに立たせていただきました。ソロではもう二度と立てないだろうと思っていたブリックホールに再び立つことができとても嬉しく思います。昨年の受賞の力によって私はこの1年間、封印していた夢のリサイタルや今までに経験したことのないセッションとのアンサンブルに挑戦するなど、プレー

ヤーとしての一歩を踏み出すことができました。その中で新たに学ぶ事や新たに出会う人など、自分を取り囲む環境が少しずつ変わり1日1日がとても新鮮に感じられます。まだまだ私には演奏家として足りない事ばかりです。師匠や共演者、いろんな方々にもまれてこれからも成長していきたいです。また音楽の楽しさや喜びをより多くの方々に知ってもらえるよう活動していきたいと思っています。



夢の舞台へチャレンジを

第37回長崎県新人演奏会  
出演者募集中

華やかな脚光を浴びるながさき音楽祭のステージ。そこには、長崎県新人演奏会から登場した「輝きを秘めた星たち」がいます。夢の舞台へのチャレンジ、はじまりは、このオーディションです。

募集部門/声乐・ピアノ・管楽器・弦楽器・ギター

応募締切/平成20年12月22日(月)

応募料/5,000円

応募資格/本県内に在住する者(本県出身者で県外で勉強中の者も含む)。ただし、「過去、当該演奏会に出演した者」の再応募は1回限りとし、グランプリ・準グランプリ受賞者は除く。

オーディションの日時・会場/

平成21年3月12日(木)、13日(金)

とぎつカナリーホール

募集要綱のお問い合わせは

長崎県文化団体協議会へ  
TEL(095)822-6049



窪田脩子(ピアノ)  
第36回新人グランプリ。  
ながさき音楽祭08「ハウス  
テラス美術館室内楽」に  
出演予定



田中南美(クラリネット)  
第35回新人グランプリ。  
ながさき音楽祭07「オー  
プニングレセプション演  
奏会」に出演



向井静香(ピアノ)  
第34回新人グランプリ。  
ながさき音楽祭07「OM  
URA室内合奏団&輝きを  
秘めた星たち」に出演  
予定

**第11回 長崎県子どもと文化フェスティバル「なにかやろうよ!2008」**

歌に踊り・バンド・創作劇など幼児から大人まで参加する「県フェス」は、自分たちの手創りで運営しています。スタッフも青年や高校生。これまでの様々な経験から打ち合わせた以上の心配りをしてくれます。親子で生の舞台を観る感動を共有することを大切に活動して40年。表現することも同じように大事にしてきました。

大きな舞台で何かするには、それなりの練習と緊張も伴います。でも、自分たちがやりたいことを多くのお客さんに見てもらえる。それも練習の励みです。

今年も親子で、地域で、友達と「なにかやろうよ!」と声を掛け合っています。昨年、参加できなかった地域へも働きかけをして、多くの子どもたちが表現することの楽しさを実感できたら嬉しいと思っています。

- 日時 11月22日(土) ●開演 13時
- 会場 長崎市民会館文化ホール
- 料金 参加費 500円
- 主催 NPO 法人 長崎県子ども劇場連絡会
- 問合せ先 電話 095-825-0533



**諫早交響楽団 第25回記念定期演奏会**

～白石茂浩作曲「レクイエム」全曲発表～



- 日時 11月30日(日) 14時開演
- 会場 諫早文化会館
- 料金 一般1,500円 学生(高校生以下)500円 前売券・当日券同額
- 主催 ・自然と融合するレクイエム諫早創造実行委員会 ・諫早市教育委員会 ・諫早交響楽団
- 問合せ先 諫早交響楽団事務局 電話 090-9476-9434

**「ひとが輝く創造都市・いさはや」**

自然と融合するレクイエム諫早創造事業

諫早の悠久たる歴史と大地の恵みに感謝し、輝ける未来を拓くことを祈って、諫早大水害復興50周年の節目を契機に完成に至った「レクイエム」。2ヶ年がかりの事業の最後を飾り、いよいよ全曲演奏します。

諫早市内外に広くメンバーを募って結成した合唱団は、この公演に向けて1年以上にわたって練習を重ねています。また、出演者は幅広い年齢層で構成されており、オーケストラとあわせて、関係者200名超が一丸となって、地域文化の向上と青少年の情操教育へ寄与、県央地域からの文化発信をめざしています。

**第25回記念定期演奏会**

- 指揮：河地良智 (諫早交響楽団音楽監督・常任指揮者)
- 客演：野崎美保(ソプラノ)・中島忠幸(バリトン)
- 曲目：ワーグナー作曲 歌劇「リエンツィ」序曲
- ブラームス作曲 交響曲第3番へ長調作品90
- 白石茂浩作曲 レクイエム

**長崎交響楽団 「市民第九・特別演奏会」**



長崎ブリックホール大ホール2000年12月撮影

長崎交響楽団は1970年長崎開港400年に創立され、演奏活動を通じて地域貢献・国際交流を行いコミュニティオーケストラとして成長してきました。本年は10月にオペラ「蝶々夫人」全幕公演を、そして12月には8年ぶりの市民第九演奏会を行います。

指揮／三河正典 独唱／松本佳代子・松本裕子・米澤 傑・峰 茂樹

- 日時 12月27日(土) ●開演 18時30分開演(18時開場)
- 会場 長崎ブリックホール大ホール
- 料金 一般2,000円(全席自由) 学生(高校生以下)1,000円
- 主催 長崎交響楽団・市民第九合唱団
- 問合せ先 電話 095-820-1029

**平成20年度「ふるさと文化イベント」 長崎ブリックホール開館10周年記念事業 『ながさき市民文化のつどい…創る…』**

長崎ブリックホール開館10周年を記念して長崎国際文化協会加盟の68団体が一堂に会し、文化団体相互の交流と連携の場として市民文化活動を広く発信し、て長崎国際文化協会加盟の68団体が携を深めるとともに市民の皆様との触れ合います。



長崎ブリックホール開館5周年記念事業「市民文化のつどい」より

- 日時 10月31日(金) ~11月2日(日)
- 会場 長崎ブリックホール
- 主催 長崎市、NPO 法人 長崎国際文化協会
- 料金 1,000円(3日間全会場共通)
- 大ホール 昼の部/12:30開場、13:00開演 (1日、2日) 夜の部/17:30開場、18:00開演 日舞、民踊、仕舞、三曲、バレエ、大正琴、胡弓、吟剣詩舞、演劇
- 展示部門 10:00~18:00 美術作品、いけばな、文芸作品 の展示
- 茶道部門 10:00~15:00 お点前、呈茶(各700席)
- 問合せ先 NPO 法人 長崎国際文化協会 電話 095-822-2366



**第38回 長崎県吟剣詩舞道連 吟剣詩舞道大会**

長崎県吟剣詩舞道連盟(以下、県吟連と呼称する)は、昭和47年に、長崎県内最大の吟剣詩舞の組織として、県文協に登録し、吟剣詩舞大会を開催しております。この吟剣詩舞は、日本古来の伝統ある文化であり、吟剣詩舞は千数百年の歴史ある古来の芸術であります。

今回も例年以上の企画を考え、県民皆様方に愛され、喜ばれる大会として、開催させて頂く予定でございます。

今後共私達はこの吟剣詩舞を末永く大切に継承して参ります。皆様方の御理解と御協力よろしくお願い致します。

- 日時 11月9日(日) ●開演 午前9時30分
- 会場 大村市民会館 ●料金 入場無料
- 主催 長崎県吟剣詩舞道連盟
- 問合せ先 事務局長 森 吟誠 電話 0956-46-0533

**第35回 長崎県おかあさんコーラス大会**

今秋第35回記念大会を開催いたします長崎県おかあさんコーラス連盟です! 私共はこの35年間毎年11月に文化団体協議会の皆様のご支援を受けながら県内各地で開催できましたことに感謝を申し上げます。

35年という長い歴史をひもといひますと、開催地の変遷も多彩で長崎市8回・佐世保市5回・大村市5回・諫早市4回・島原市5回・平戸市3回・福江市2回・壱岐市2回・松浦市1回となっております。中でも離島での開催時は船便の手配等苦勞が多かったように思いますが、楽しい思い出もつきません。

今年は記念大会ということで今までと違った企画を立ち上げております。11月15日(土)は日本でも大変有名なソプラノ歌手「佐藤美枝子さん」のリサイタルを開催します。また翌16日(日)は県内加盟56団体の皆さんが一堂に会してコーラス大会を開催いたします。両日も長崎ブリックホール大ホールを使っての行事となりますので、皆様のご支援、ご来場を心よりお待ち申し上げます。

◎佐藤美枝子ソプラノリサイタル

- 11月15日(土) 午後2時開演
- 一般 2,000円 高校生以下 1,000円

◎第35回長崎県おかあさんコーラス大会

- 11月16日(日) 午前9時30分開場 午前10時開演
- 一般 1,000円

- 会場 長崎ブリックホール大ホール
- 主催 長崎県合唱連盟
- 問合せ先 実行委員長 中田京子 095-857-4304 事務局長 小楠佐保 095-846-5014



**第10回 ぶらぶら節全国大会**

長崎県を代表する民謡のひとつぶらぶら節の継承、保存と更なる普及を目的に全国へ発信してから早や今年で十年。

この大会を実施する様になってから、全国的にみればやや知名度が低かった郷土のぶらぶら節も、全国各地からの出場者も回を重ねる毎にふえ大会の効果も表れてきております。

過去九回までの大会の成績をみると、県外からの出場者の優勝が5回と地元出場者を上廻っており、今年は何としても優勝回数を五分の状態にしたいと、地元出場者の発奮を期待するところです。

民謡愛好家の御観覧と応援をよろしくお願い致します次第です。

- 日時 11月16日(日) ●開演 10時
- 会場 長崎平和会館
- 料金 入場無料/プログラム 1部700円
- 主催 長崎県民謡協会
- 問合せ先 代表幹事 本多由明 電話 095-862-6388



「天上のアヴェマリア」  
 昨年好評だった教会コンサート、今年も4会場で開催。10月4・5日は平戸の山田教会と宝亀教会で、アカペラアンサンブルを堪能いただきます。

「ブリックは、長崎の唄」  
 クラシックもいけれど、日本人はやっぱり演歌だね、とおっしゃる方。9月28日ブリックホールでは、長崎の唄と音を集めたコンサートを開催。長崎のわらべ歌、民謡、歌謡曲全27曲を特集します。樺島ハイヤ節や長崎検番の皆さん総出のぶらぶら節がコンサートを盛り上げます。特別編成された室内アンサンブルの伴奏で、合唱団は長崎の唄を高らかに歌い上げます。唄と共によみがえる懐かしい昭和の長崎、ステージでは昔の映像も。長崎の四季を音楽で旅する120分です。

「蔵シツク、テーマは大人の恋」  
 最後に、これも昨年ご好評をいただいた酒蔵コンサートのご紹介です。音楽に抱かれて大人の恋がはじまるというコピーをつけました。各会場とも趣向を凝らして皆様をお迎えします。10月3日(福田酒造)は、港町のブルースを。11月(杵の川酒造)は、野外テラスでオペラのアリアを。24日(山崎本店酒造場)は、若手演奏家による爽やかなアンサンブルを。最終日25日(浦川酒造)は、愛のスクリーンミュージックも特集。この秋、酒蔵の音楽に抱かれて、恋を夢見てはいかがですか。ながさき音楽祭2008、長崎が音楽に溢れる2ヶ月間です。

「シーハットの第一番」  
 10月12日にシーハットおむらで、新人オーディションに合格した若きアーティストたちがOMURA室内合奏団と共演。オーケストラプログラムはベートーヴェンのシンフォニー第一番。ウィーンで活躍を始めた若

10/12日 OMURA 室内合奏団 & 輝きを秘めた星たち

シーハットおむらさくらホール(14時開演) 一般2,000円 学生1,000円



◎出演  
 大山 平一郎(指揮)  
 江川 敦子(ピアノ)  
 田中 南美(クラリネット)  
 樋上 裕子(ピアノ)  
 吉田 瞳(ソプラノ)  
 OMURA室内合奏団



◎プログラム  
 モーツァルト/ピアノ協奏曲第23番 イ長調 KV488より第1楽章  
 ロッシーニ/序奏、主題と変奏曲ロ長調  
 モーツァルト/ピアノ協奏曲第24番ハ短調 KV491より第1楽章  
 モーツァルト/歌劇「コシ・ファン・トゥッテ」より「岩のように動かずに」  
 モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」より「愛の欲びよ早く来い」  
 ベートーヴェン/交響曲第1番ハ長調 作品21

9/28日 「長崎の唄、長崎の音」

長崎ブリックホール大ホール(15時開演) 一般1,500円 学生1,000円

◎出演  
 市原 隆靖(司会)  
 橋本 剛(編曲・指揮)  
 松川 暢男(合唱指導)  
 田代 悟(合唱指揮)  
 辻井 淳(ゲストコンサートマスター)  
 他10名  
 「長崎の唄、長崎の音」合唱団  
 長崎検番総揚げ、長崎半島樺島ハイヤ節保存会  
 がんばらんば体操チーム



◎主な演奏曲目  
 長崎の鐘、島原の子守歌、岐宿の子守歌、ぶらぶら節、樺島ハイヤ節、美しき天然、精霊流し、瞳を閉じて、長崎は今日も雨だった、ふるさと、星はいつも 全27曲

●お問い合わせ先/ながさき音楽祭事務局 TEL.095-829-2883

堀内 伊吹の



ながさき音楽祭2008  
 こころが見処・聴処

その2

音楽祭のガイドブックと演奏会のチラシが出来上がりました。それぞれ工夫をこらした立派な出来栄で、ながめてみるだけで、わくわくして来ます。前号に引き続き、音楽祭の見処と聴き処のご案内です。

「アルカスの第九」  
 今年のメイン会場の佐世保では、音楽祭の象徴とも言える記念オーケストラ演奏会を10月19日に開催。特に注目されるのが第九。先日大山監督を迎え、コーラスの皆さんは勉強会を実施。九響との定期演奏会でも定評があった大山ベートーヴェン。重厚な演奏が期待できます。第九のバリトンといえば木村俊光と言われるほど、日本の音楽シーンをリードされてきた木村先生と、ワールドカップで国歌を歌われた韓国の代表的なテノール歌手の沈松鶴先生。日韓の両ベテランの競演は必聴です。

今年の主な出演者

10/19日 ながさき音楽祭記念オーケストラ演奏会

アルカス SASEBO 大ホール(15時開演) 指定席：一般3,000円 学生1,500円 自由席：一般2,000円 学生1,000円(当日各500円増)

アジアの精鋭と長崎ゆかりの演奏家が奏でる  
 ブ람ス、そしてガーシュウィン。  
 市民による合唱団とともに奏でる『歓喜の歌』!



大山平一郎 (音楽監督・指揮)



プログラム  
 【第1部】  
 海の歌メドレー  
 ブ람ス：ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲 イ短調 作品 102  
 【第2部】  
 ガーシュウィン：ラプソディー・イン・ブルー  
 ベートーヴェン：交響曲 第9番 二短調「合唱つき」第4楽章

管弦楽：ながさき音楽祭記念オーケストラ  
 合唱：ながさき音楽祭記念合唱団  
 ながさき音楽祭記念児童合唱団



ベク・ジュヤン (ヴァイオリン) 毛利 伯郎 (チェロ) 前田 拓郎 (ピアノ) サイ・イエンガン (ソプラノ) 森永 朝子 (アルト) シム・ソンハック (テノール) 木村 俊光 (バリトン)



平成20年 9/13 土 ▶ 10/20 月  
 会場：長崎歴史文化博物館 3階 企画展示室  
 入場料 600円、小・中・高校生300円(前売り券480円・240円)

# 五の島 対馬展

第1室

【考古】日本列島と朝鮮半島の懸け橋、邪馬台国への道

- 1 縄文の海洋文化  
 展示資料 佐賀貝塚(対馬市峰町)を中心とした骨角器・石器・土器などの出土物とくに鹿笛や鮫の骨・歯などで製作した釣り針・銚
- 2 弥生海人(倭の水人)の活動  
 展示資料 浅茅湾・三根湾などに点在する箱式石棺から出た副葬品  
 ガヤノキ、タカマツタン、恵比須山、塔の首などの各遺跡出土の銅矛、管玉・曲玉・小玉、磨製石剣、韓国系土器、そして青銅製把頭飾(剣の柄飾り)  
 ◎とくに広形銅矛(10点以上)の展示に注目

【日朝交流史】隣人の交わり

- 1 平安～室町期の東アジア交流  
 展示資料 朝鮮国(告身)(官職辞令、国重要文化財)3点(個人蔵)  
 尾崎水崎遺跡出土の貿易陶磁器類や石帯
- 2 渡来仏と経典類  
 展示資料 「銅造如来立像(新羅仏、重文)ほか宝物類(木坂海神社宝物館)  
 「銅造如来坐像」(新羅仏、重文)ほか(黒瀬観音堂)



第2室

【江戸時代の日朝交流】誠信の交わり

- 3 江戸時代の日朝交流「誠信の交わり」  
 展示資料 「朝鮮国信使絵巻」ほか通信使関係文書(対馬歴史民俗資料館蔵)  
 「元禄対馬国郡絵図」(3・7頁)ほか(対馬歴史民俗資料館蔵)  
 「宗義智肖像」(徳川家康肖像)(万松院蔵)  
 「雨森芳洲肖像」(県立対馬高等学校蔵)  
 「雨森芳洲書」(個人蔵)

第3室

【自然史】ツシマヤマネコが棲む国境の島

- 1 動物  
 ◎ツシマヤマネコを中心に、ツシマンテン、ツシマジカ、ツシマクワアカコウモリなど対馬固有の哺乳類の展示を通して対馬の自然の特色、ニククさを表現する。  
 ◎対馬野生生物保護センターの協力を得て対馬の自然保護環境保全への取り組みを紹介する。  
 展示資料 ツシマヤマネコ、ツシマンテン、刺製ツシマヤマネコ頭骨標本など  
 珍しい鳥類、両生、爬虫類の写真パネル
- 2 植物  
 展示資料 植物標本(特に「オウゴンオユリ」「ヒトツバタ」)など特徴ある花については写真パネル



パネル展示

【民俗】古代・中世が息づく対馬の民俗(神々の島)

◎豆酸の赤米神事と亀ト習俗、美津島・厳原の盆踊り、青海の両臺制など



～シーハットおおむら開館10周年記念～

## 迫力の吹奏楽!

# 「ブラスフェスティバル」

「シーハットおおむら」がここ大村に誕生して今年で10年。それを記念して様々なイベントを予定、開催しています。特に9月15日に開催する「ブラスフェスティバル」は10周年を祝うメインイベントとして、メインアリーナを会場に出演者総勢なんと400名、観客動員目標2,000名で大規模に開催します。出演者は中学生から50代までの吹奏楽を愛する人たちが、さらにプロの演奏家である「OMURA室内合奏団」(管楽器メンバー:佐世保市、松浦市、長崎市、諫早市からの参加者もいて、今は定期的にOMURA室内合奏団ホルン奏者である清水万敬さんの指導のもと皆さん練習に励んでいます。)

10年の間に、こシーハットでは様々な自主事業が催されてきました。クラシックコンサート、寄席、ジャズから卓球大会、クライミング大会などのスポーツイベントまで。そんなうちの自主事業を支える現在の2大柱はなんと「吹奏楽」として活動を始めた「OMURA室内合奏団」と、脚本・演出・音楽・舞台セットまで全てオリジナルで創り上げる「市民ミュージカル」です。まさに根付いたオーケストラを目指し活動を行う合奏団も5月には6回目の定期演奏会を開催し、おかげさまで客席は常に満席になるまでに成長しました。また、市民ミュージカルは昨年から市民劇団「夢桜」が発足。私自身シーハットの職

## ブラスフェスティバル

日時: 9月15日(祝・月)  
15:00開演  
会場: シーハットおおむら  
メインアリーナ  
入場料: 大人1,000円  
高校生以下500円  
お問い合わせ先:

シーハットおおむら事業部  
0957-20-7207(広瀬)

員になる前に一市民として観劇した昨年の天正四少年ミュージカル「光る海」には、市民の皆さんの演技力の高さに驚き、その舞台の完成度に感激しました。

「全ての美しいこと、素晴らしいことは一人の熱狂から始まる」と誰かが言っていました。うちの自主事業の原動力になっているのはなんと「吹奏楽」です。村嶋が就任時に掲げた目標が3つ。1つは「ふるさと」にプロのオーケストラを創ること、2つ目は「市民ミュージカル」を根付かせること、そして3つ目が今回実現することとなった「ブラスフェスティバル」の開催です。

400名の音色がこ大村にどのよう響くのか…。迫力の演奏でシーハットおおむらは次の10年への幕が開きます。

（助）大村市振興公社 事業部 広瀬 美希

火と氷の島から総勢80名が初来日! ダイナミックで澄み切った音色をお楽しみください。

アルカスクラブ会員優待公演

# アイスランド交響楽団

10/28(火)

会場: アルカスSASEBO大ホール

■曲目  
ピアノ協奏曲第2番(ラフマニノフ)  
交響曲第2番(シベリウス)  
「ヘルグント」組曲より(グリーグ)

■開場 18:30 ■開演 19:00  
全席指定 S席7,000円 A席6,000円 B席4,000円

アルカスクラブ特別料金

ゴールド会員・オレンジ会員 S席5,500円 A席4,500円 B席3,000円

ホワイト会員・法人会員 S席6,000円 A席5,500円 B席3,500円

(全席指定・消費税込み・各席学生半額・当日500円増) Pコード295-155 Lコード84589 チケット好評発売中



指揮: ペトリ・サカリ



ピアノ: アリス=紗良・オット

アイスランド交響楽団は、1950年、同国初の国立管弦楽団として発足しました。ユナイテッド・メロディン、ヴェルヘルム・ケンプ、クラウディオ・アラウ、エミール・ギレリス、アンドレ・プレヴィン、ダニエル・バレンボイム等幾多の名匠と共演。年60回の定期演奏会を開催するとともに、ドイツやオーストリア、フランス等へ広範なツアーも実施しています。2000年の北アメリカ公演は、カーネギーホール等で熱狂的な反応を生み出し、オーケストラの知名度を一挙に高めています。録音では、ナクソスのシベリウス交響曲全集、BISのアイスランド音楽シリーズとグリーグ作品集で絶賛を博し、2002年から桂冠指揮者を務めるウラディミール・アシケナージ指揮による日本制作CDも話題を集めました。

今北欧でひととき輝きを放つオーケストラ「アイスランド交響楽団」が、初来日公演でアルカスSASEBOにやってきました!

にも定評があります。このコンビで録音され世界中で高い評価を得た、シベリウスの交響曲第2番を今回アルカスSASEBOで皆さまにお楽しみいただきます。

そして、ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番の演奏を聴かせてくれるのは、1988年ミュンヘン生まれのアリス=紗良・オット。スタインウェイ、ケーテン・バッハ等数々の国際コンクールで第1位を獲得。現代最高の知性派ピアニストとも言われるブレンデル等からも絶賛され、ヘラクレス・ザール(ミュンヘン)、コンセルトヘボウ(阿姆斯特ダム)といった世界一流ホールに出演し、チューリッヒ・トーンハレ管、キエフ国立フィル、札幌、オーケストラ・アンサンブル金沢、読売日響等オーケストラとの共演も数多く、いずれも大成功を取っています。

アイスランド交響楽団の来日公演は、東京、大阪、山口、新潟、佐世保のみです。北欧の森や湖を思わせる雰囲気にあふれた作品で、シベリウスの交響曲の中でも人気の高い「交響曲第2番」と、テレビのだめカンタービレでお茶の間でも一躍人気の曲となったラフマニノフの最高傑作「ピアノ協奏曲第2番」をお楽しみください。という、贅沢なプログラムをどうぞ、お見逃しなく!

また、関連企画としてアイスランドの文化などを紹介する「アイスランドパネル展」や「アイスランド特別講座」を実施しますので、どうぞこちらも楽しみてください。

\*「アイスランド交響楽団」公演は、長崎県教職員互助組合「芸術鑑賞・スポーツ観戦補助事業・芸術鑑賞等元気回復事業補助」に指定されています。アルカスSASEBOの窓口でご購入の際は、「芸術鑑賞等元気回復事業補助請求書」をご提出ください。

## 関連企画講演会

「アイスランドを知る」  
～アイスランドの自然と文化～

9/2(火) 19:00~20:30 (受付18:30~)

場所: アルカスSASEBO3階 大会議室

■対象: 「アイスランド交響楽団」のチケットをご購入の方  
■定員: 200名(先着) ■参加費: 無料

◎申し込み方法: アルカスSASEBOまでお電話(0956-42-1111)もしくは、申込書に必要事項をご記入の上、FAX(0956-24-0051)でお申込ください。(申込書はホームページからもダウンロード可能です。)

講師に前在アイスランド大使館臨時代理大使の渡邊泰勝氏を迎え、アイスランドの様々な文化や風土などに触れていただきます。



火と氷の国の、自然や文化を紹介!

## 関連企画

「アイスランドパネル展」

9/2(火)・9(火)

場所: アルカスSASEBO交流スクエア

雄大な自然、氷河の下に眠る火山、オーロラ、地熱を利用した世界最大級の露天風呂… 約31万の人々が生活する、火と氷の国「アイスランド」の様々な自然や文化を紹介します。

# 長崎

## 列福式関連事業

# 信仰の遺産

時を超えるキリシタン文化の旅

一五四九年、フランシスコ・ザビエルによって日本に伝えられたキリスト教。権力者の交代や対外政策の変化を背景に激動する日本で、時代に翻弄されたキリシタンたちの四五〇年以上にわたる、繁栄と受難、潜伏から復活を経て現代に至る道のりは、世界でも稀にみる劇的な歴史をたどりまわりました。その中心的な舞台となった長崎の地で、波乱の歴史を今に伝える長崎の教会群やゆかりの文化遺産は、今、世界遺産の候補となっています。

本年十一月二十四日、こうした歴史が刻まれた長崎の地において、江戸時代初期に殉教した一八八人の日本人カトリック信者の列福式がローマ教皇庁主催により日本国内で初めて行われます。

列福式開催にあわせて、長崎歴史文化博物館、長崎県美術館、日本二十六聖人記念館と県内の福

南蛮貿易港として一五七〇年

復活へとつながっていきます。

者ゆかりの市や町などでは、県内外の皆様に長崎の地が有するキリスト教の歴史や文化の魅力をお伝えするよう、列福式関連事業「長崎・信仰の遺産」時を超えるキリシタン文化の旅」を行います。

に開港した長崎には、教会や学校などの建物が次々と建てられ、その繁栄ぶりは「小ローマ」と呼ばれるほどでした。秀吉、家康といった日本の権力者たちは当初交易のもたらす富を重視し寛容な態度を取っていましたが、キリスト教・西洋諸国に脅威を感じ危機感を強めていき、ついに江戸幕府は徹底したキリスト教禁教の策をとりました。

長崎歴史文化博物館では、長崎がたどった、こうしたキリスト教の歴史を国内外の資料約二百点をとおして紹介します。列福式を記念して、バチカン美術館、バチカン・アポストリカ図書館、ローマ・イエズス教会、イエズス会文書館が所蔵するコレクションの中から、貴重な絵画や聖具、長崎にゆかりが深い資料など、その多くが日本初

歴史に残る信仰の足跡  
殉教の地・西坂への想い、  
かたちに託す祈りの姿  
各地に刻まれた信仰の証

この秋、時を超え、キリシタン文化に出会う旅へ…

明治政府によって解禁されるまで、キリシタンたちは隠れてひそかに信仰を守り、約二五〇年もの長い潜伏期間を経て、世界宗教史上の奇跡と言われる「信徒発見」



舟越保武《聖クララ》  
1981年 砂岩(謙早石)  
岩手県立美術館蔵 ©大谷一郎

公開となる名宝を展示します。  
殉教の地、西坂に  
建つ日本二十六聖人  
記念館では、日本にキリスト教の種を蒔いたフランシスコ・ザビエルから、日本の土壌に深く根付いた信仰の証となる殉教者たち一五九七年に西坂で殉教した二十六聖人と今回列福される江戸時代の一八八人の殉教者―をその時代背景とともに紹介します。

く日本人の姿を紹介します。

また、長崎県美術館では、敬虔なカトリック教徒として生涯を終え、宗教的テーマの作品を多く残した彫刻家・舟越保武の展覧会を開催します。なかでも日本の記念碑における傑作のひとつと言われる《長崎二十六殉教者記念像》や島原の乱の舞台となった原城跡で得たイメージをもとに制作した《原の城》は、長崎のキリシタン史に主題をもとめた作品であり、舟越の代表作として高い評価を得ているものです。石彫に謙早石を使用するなど素材の面でも長崎に縁が深く、長崎への強い思いを抱いていた舟越の、約九〇点に及ぶ彫刻・素描によって、作家がかたちに込めた祈りに迫ります。

これらの企画展はいずれも、長崎での開催であるからこそ多くの方の協力をいただき実現できたものです。また、長崎の地であるからこそ、深い味わいを感じていただける展示です。長崎の地が有するドラマチックな歴史、文化の拡がりをぜひ堪能してください。

福者の殉教地や出身地、信徒たちが弾圧を避けて潜伏し信仰を守り続けていた土地など、県内各地域には今もキリシタン文化が息づいています。



《元和5年、長崎大殉教図》  
ローマ・ジェズ教会資料 イタリア内務省 FEC 所管

特別展示となる元和の殉教図は、西坂での処刑の様子が描かれています。このほか、今回列福される中浦ジュリアンの思いが込められた自筆の書簡などの史料や一八八殉教者の遺物

とをとおして、当時のヨーロッパを紹介された信仰をつらぬ

それぞれの土地で、キリシタンの歴史と今を感じてください。



舟越保武《原の城》  
1971年 ブロンズ 長崎県美術館蔵  
©大谷一郎



フラ・アンジェリコ作《聖母子像》  
1435年 バチカン美術館蔵

聖杯 バチカン美術館蔵 ▶

### 福者／列福式

「福者」は、カトリック教会において、死後その人の徳と聖性が認められたことを証する敬称で、「聖人」に次いで崇められます。「福者」の列に加えられることを「列福」といい、これを公式に宣言する式が「列福式」で、ローマ教皇庁が主催する重要な式典です。

今回列福される福者には、有馬セミナリヨで学び聖地エルサレムに巡礼した不屈の人、ペトロ岐部や天正遣欧使節の一人であるヨーロッパの架け橋となった中浦ジュリアン(西海市出身)などの名前を見ることが出来ます。

### かたちに託す祈り

#### 彫刻家 舟越保武 ―かたちに込める祈り―

【会期】平成20年 平成20年  
10月3日(金)▶11月27日(木)  
※会期中休館日 10月14日(火)、27日(月)、11月10日(月)  
【観覧料】◎一般 900円(800円)  
◎大学生・70歳以上 700円(600円)  
◎中学生以下 無料 ◎高校生 500円(400円)  
( )内は前売及び20名以上の団体割引料金  
(お問い合わせ) 長崎県美術館  
長崎県美術館 長崎県美術館  
長崎市出島町2-1  
TEL. 095-833-2110  
http://www.nagasaki-museum.jp

### 殉教の地 西坂

#### 列福記念特別展示 殉教者とその時代

【会期】平成20年 平成21年  
11月1日(土)▶1月12日(月・祝)  
※会期中休館日 12月31日(火)、1月1日(水)、2日(木)  
【観覧料】◎一般 600円(500円)  
◎中学生 500円(400円)  
◎小学生 300円(200円)  
( )内は前売及び20名以上の団体割引料金  
(お問い合わせ) 日本二十六聖人記念館  
日本二十六聖人記念館  
長崎市西坂町7-8  
TEL. 095-822-6000  
http://www.26martyrs.com

### 信仰の足跡

#### バチカンの名宝とキリシタン文化 ―ローマ・長崎 信仰の証―

【会期】平成20年 平成21年  
11月1日(土)▶1月12日(月・祝)  
※会期中休館日 11月18日(火)、12月16日(火)  
【観覧料】◎一般 1,000円(800円) ◎小中高生 600円(500円)  
( )内は前売及び20名以上の団体割引料金  
(お問い合わせ) 長崎歴史文化博物館  
長崎歴史文化博物館  
長崎市立山1-1-1 TEL. 095-818-8366  
http://www.nmhc.jp

長崎歴史文化博物館、長崎県美術館、日本二十六聖人記念館の特別企画展については、三館共通チケットを発売(1,800円)するほか、11/21(金)から11/25(火)の間、長崎駅前より三館を巡回するバスを運行します。(共通チケットの提示が必要です。)

# 第53回 長崎県 美術展覧会公募展

長崎県最大の公募展(県展)は53回目を迎えました。今年も日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・デザインの傑作が一同に揃います。長崎会場では、委嘱作家の提供作品によるオークションや小・中学生を対象とするワークショップを開きます。

区分	長崎会場/入場料			佐世保・諫早会場/入場料		
	当日	前売り	団体	当日	前売り	団体
一般	500円	400円	400円	250円	200円	200円
高校	300円		200円	150円		100円
70歳以上	400円		320円	200円		160円
小中生	無料			無料		

- 団体は20名以上
- 障害者手帳保持者及び介護者1名は半額
- 前売券販売所:  
県文化振興課・県展事務局・長崎県美術館・浜屋プレイガイド・画材店など

## 1 長崎会場

- 期間: 9月13日(土)~9月27日(土)
- 会場: 長崎県美術館
- 開館時間: 10時~20時/休館日: 9月22日(月)

## 2 佐世保会場

- 期間: 10月2日(木)~10月12日(日)
- 会場: 佐世保市博物館島瀬美術センター
- 開館時間: 10時~18時/休館日: 10月7日(火)  
(入館は17時30分まで)

## 3 諫早会場

- 期間: 10月16日(木)~10月26日(日)
- 会場: 諫早文化会館
- 開館時間: 9時~17時/休館日: 10月20日(月)  
(初日は10時~)



第52回県展公募展 西望平和賞 「竹林」  
滝田泰博氏作

## 移動展

移動展は  
入場無料

### 1 対馬市厳原町会場

- 期間: 11月6日(木)~11月9日(日)
- 会場: 対馬市交流センター

### 2 対馬市峰町会場

- 期間: 11月13日(木)~11月16日(日)
- 会場: 対馬市シャインドームみね

### 3 江迎町会場

- 期間: 11月21日(金)~11月24日(月・祝)
- 会場: 江迎町インフィニタス江迎町文化会館

## 編集後記

Editor's Postscript

○ある屋下がりの女子の会話である。「毎年行くけどいい感じよね」今、開催中の「ながさき音楽祭」のひとつ「酒蔵コンサート」の話題である。「毎年って、今年で2年目なのに」と思った。その人は以前、地域活性化の為に酒蔵を活用した仕事をしていた。「だから、今でも活動が続いて盛り上がっていることが嬉しい。音楽祭のおかげね」と。地域の絆も深まる音楽祭に底知れぬ感動を覚えたひと時であった。(柏)

○芸術の秋。昨年から文団協で受託している「ながさき音楽祭」の成功のために東奔西走しています。今回は、音楽のみならず美術、舞台公演、文芸、対馬展、列福式...と今から鑑賞できるものをたくさん紹介しています。是非多くの方々に足を運んでいただければ幸いです。(宏)

## 71 文協 BUNKYO

Cultural Information of Nagasaki

第71号(2008)平成20年 9月発行

発行/長崎県文化団体協議会  
住所/〒850-8570 長崎市江戸町2番13号  
長崎県文化・スポーツ振興部 文化振興課内  
TEL/(095)822-6049  
FAX/(095)829-2336  
編集/長崎県文化団体協議会事務局  
印刷/株式会社 昭和堂

## 刻まれた信仰 福者の殉教地や出身地など



黒潮の辻殉教碑(平戸市生月町)



\*マークの展示会場などで記念スタンプを用意しています。

展示会	各所に息づく歴史と文化に触れる!
1	10/3→12/3 平戸藩とキリシタン展(松浦史料博物館) * 《観覧料》 一般500円、高校生300円、小中学生200円
2	10/3→11/30 南蛮美術と大村キリシタン史(大村市立史料館) * 西洋との交流からキリシタン禁教までの歴史を紹介(観覧無料)
3	10/3→12/3 根獅子のキリシタン文化展(平戸市・切支丹資料館) * 《観覧料》 一般200円、高校生150円、小中学生70円
4	10/3→12/3 キリシタン遺物と周辺史跡(平戸市・平戸城) 《観覧料》 一般500円、高校生300円、小中学生200円
5	10/11→12/7 ガスパル西玄可の足跡(平戸市生月町博物館・島の館) * 企画展無料(常設展一般500円、高校生300円、小中学生200円)
6	11/1→11/30 島原とキリスト教展(島原市・島原城キリシタン史料館) * 《観覧料》 一般520円、小中高生260円
7	11/1→11/29 松平文庫のキリシタン関係資料展(島原市・島原図書館) 松平文庫展示室にて(観覧無料)
8	11/15→26 有馬の城とキリシタン(南島原市・原城文化センター) 有馬地域のキリシタン墓碑を中心に展示(観覧無料)
9	通年 五島のキリシタン文化資料展(五島観光歴史資料館) 《観覧料》 一般200円、高・大学生170円、小中学生110円
10	通年 上五島の教会展(新上五島町鯨骨館ミュージアム) * 《観覧料》 一般200円、小中学生100円
11	5/1→2/25 小値賀のキリシタン文化と歴史展(小値賀町歴史民俗資料館) * 《観覧料》 100円(高校生以下無料)

講演会	歴史を知ろう!
12	8/31 島原の列福者(キリスト教の布教と弾圧)(島原市) 14:00から島原城観光復興記念館(入場無料)
13	10/21 ふるさと発見塾「小値賀のキリシタン史」(小値賀町) 19:00から小値賀町離島開発総合センター(入場無料)
14	11/22 有馬の城とキリシタン~天正遣欧使節から殉教まで~(南島原市) 原城文化センター(入場無料)
15	11/30 世界史から考えるキリシタンの世紀~中浦ジュリアンの生きた時代~(西海市) * 14:00から西海総合福祉センター(入場無料)
16	9月→1月 西海市郷土歴史講座(西海市) * 西海公民館を会場に「民間信仰とキリシタン」など様々なテーマで開催
17	12/14 教会史に関する講演(五島市) 13:30~15:00福江文化会館

ガイドツアー	現地を巡ろう!
18	10月→12月 長崎さくら(長崎市) * 10月~12月の期間限定さくら。(参加費500円(中学生以上)、定員は各回15名) 西坂殉教四列福者ゆかりの地を訪ねて 世界遺産祈念さくらI~小ローマ・キリシタン物語~ 世界遺産祈念さくらII~プッチャン神父とコルベ神父~ 詳しくは長崎国際観光コンベンション協会 HP http://www.saruku.info/
19	通年 中浦ジュリアン出生の地 西海さくら(西海市水産商工観光課) 中浦地区と横瀬浦を地元ガイドと巡るツアー(参加費500円)
20	9月→12月 西玄可の足跡を辿る(平戸市生月町博物館・島の館) 生月島内の禁教時代の史跡巡り(参加費 要問合せ)
21	10月→12月 根獅子の殉教地ガイドツアー(平戸市・切支丹資料館) 祈りと癒しのコース(2時間 参加費2,000円、定員15名)
22	11/22→23 有馬の城とキリシタン文化を訪ねて(南島原市商工観光課) * 参加無料

イベント	聴いて、見て、感じる!
23	10/19 遣欧少年使節コンサート~千々石ミゲルが奏でた音楽(雲仙市) * 19:00から千々石町公民館(入場整理券配布、無料)
24	10/23→28 第8回長崎おぢか国際音楽祭(小値賀町) 旧野首教会でのコンサートなど
25	10/25 旧野首教会百周年記念シンポジウム(小値賀町) 9:00から離島開発総合センター アレックス・カー氏講演ほか
26	11/21 かもめ広場ミュージックステーション(長崎駅前) 18:00から長崎駅前かもめ広場
27	11/23 生月かくれキリシタンのオラショ公演(平戸市生月町博物館・島の館) 13:30から 入場料 一般500円、高校生300円、小中学生200円
28	11/23 中浦浮立(西海市の中浦地区) 10:00予定 中浦ジュリアン出生の地に伝わる伝統芸能
29	12/2 ひまわりコンサート~まよりつたえのこしたい歴史のメロディー(南島原市) 19:00からありえコレジヨホール(入場料 一般2,000円、高校生以下1,000円)
30	1/25 西海市古楽演奏会(西海市・大島文化ホール) * 15:00から天正遣欧使節ゆかりの音楽(入場料500円(中学生以下無料))

### 「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」写真パネル展を県内各地で開催!

松浦史料博物館(平戸市) 8/13→8/20、島原文化会館(島原市) 8/29→8/31、鯨骨館ミュージアム(新上五島町) 9/10→9/30、千々石町公民館(雲仙市) 10/19→10/27、原城文化センター(南島原市) 11/15→11/26、五島観光歴史資料館(五島市) 12/2→12/14、平戸市生月町博物館・島の館 2/1→2/28

\* パネル展各会場先着100名様にイラスト版「長崎の教会」ポスターをプレゼントします。

長崎県における  
列福式関連連携事業実行委員会事務局  
〒850-0007 長崎市立山1-1-1 長崎歴史文化博物館内  
TEL.095-818-8368 FAX.095-818-8407